

ひこね
キャロム・弾音・
アンダーソン

Gt



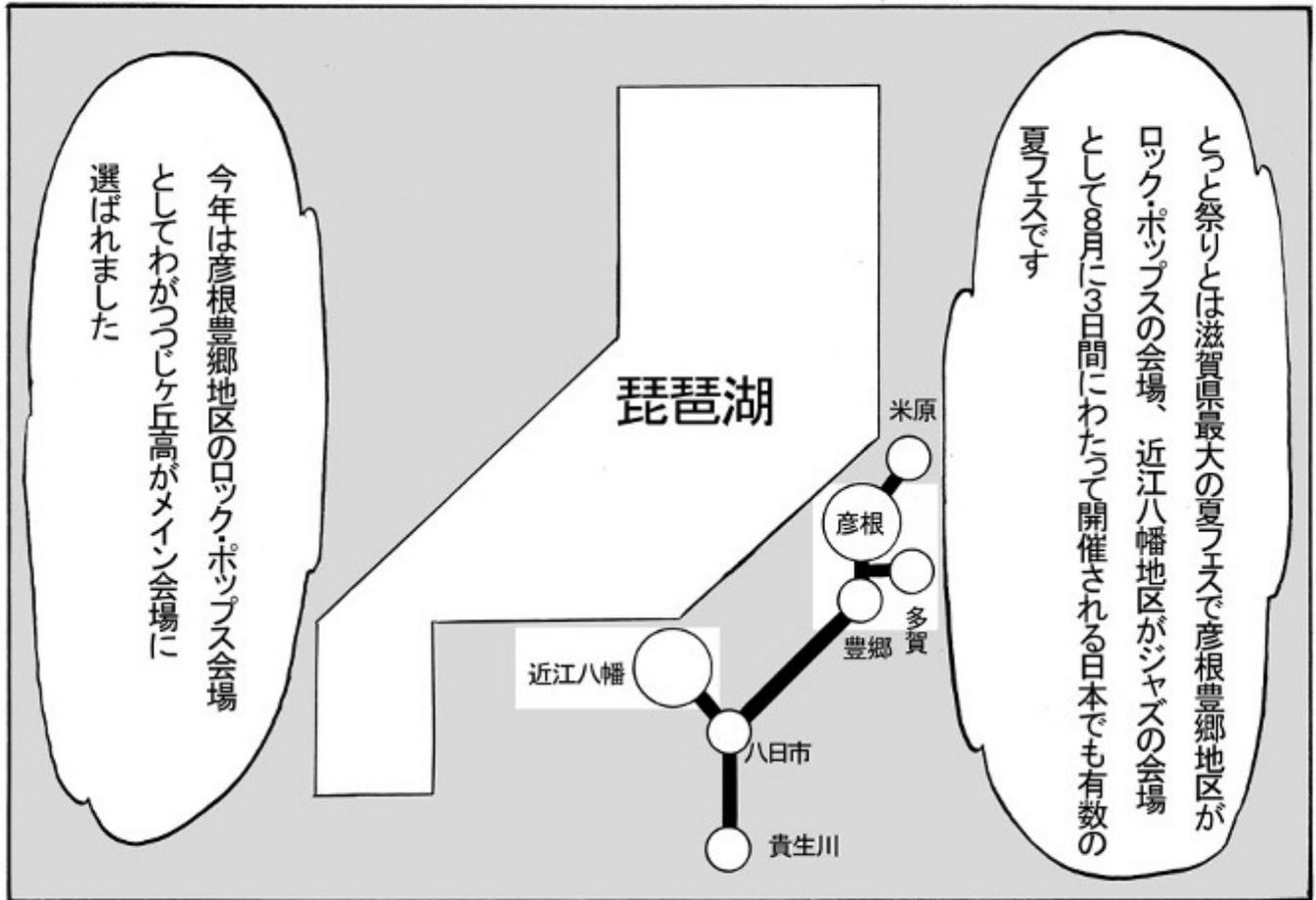
TYST ROCK GIRLS

第三楽章 第二小節

おうみ みさと
近江 美郷

Bass





これは非常に名誉なことであり、あります。

③

我々は一致団結してととと祭りを成功させ、つじヶ丘生徒会の名を全国に知らしめましょう。

読者解説のセリフありがとうございます、観音寺さん。

つじヶ丘女子高
副会長 観音寺 玉枝
生徒会長 五箇荘 麗華

いえ

①

そして来たるべき参院選で、圧勝し、政界進出を果たすのです。

もしも会長……？

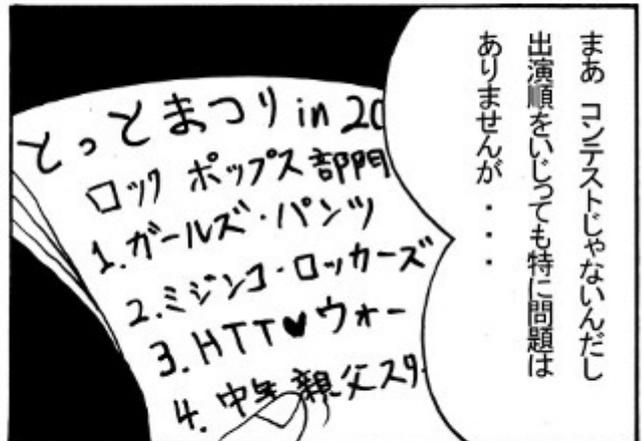
話が変な方向へ

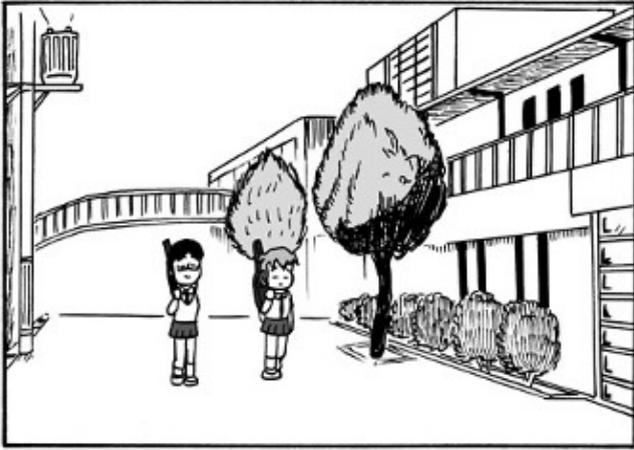
④

今お聞きの通り我が校がメイン会場に選ばれ

その運営が当生徒会に一任されました

②

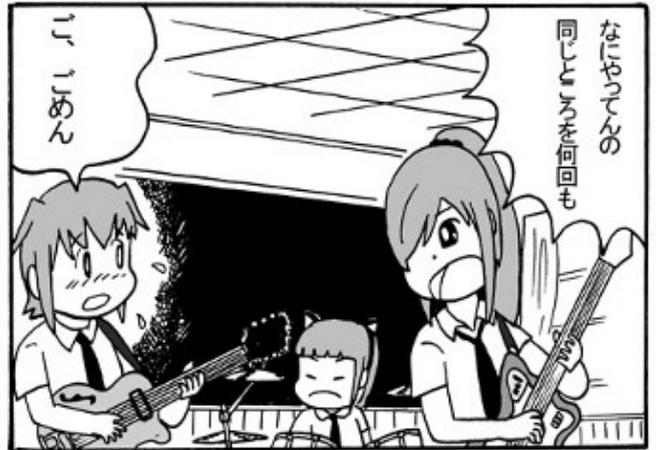




また
間違えた
ウサ子



はあ...
あたし
ダメだなあ
何落ち込んで
んのよ
ウサ子



なにやっつんの
同じものを何回も
ごごめん



でも 全然ギター
上手くならないし
あたしなんか
いない方が
みんなうまく
まとまるだろうし



こんなんじゃ
あいつらに
勝てないぞ
しっかり
してよね
うん



何言ってるの!
もともと
軽音部を
作ったのは
ウサ子でしょ
音楽を校舎に
溢れさせようって
みんなあなたに
声をかけられて
集まったんじゃない



さー練習 練習
休んでる暇ないよ



あれ
ウサ子は？

翌日

うん…



すいよ カメ子
音楽で
あたしががんばって
学校に行けるように
する

そして
いっしょに
やろうよ
音楽を！



中山道か
あいつは
あきらめが
早いところが
あるからなく



中学の時…
つらかった時を
乗り越える力を
くれた音楽を

今度は
自分がみんなに
伝えたいって
言ってたじゃない



やる気が
ないなら
仕方がない

残りの四人で
やるしかない
だろう



でも あたし
みんなの足を
引っ張ってるだけだし

中学の時も
こうだった
それでクラスの
みんなに嫌われて



休む！？

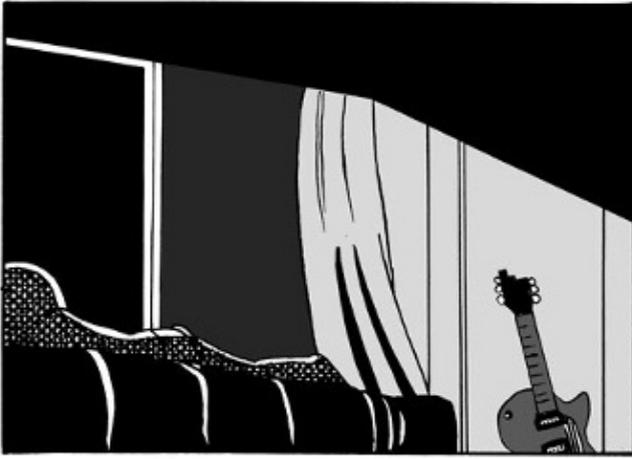
んな
無責任な

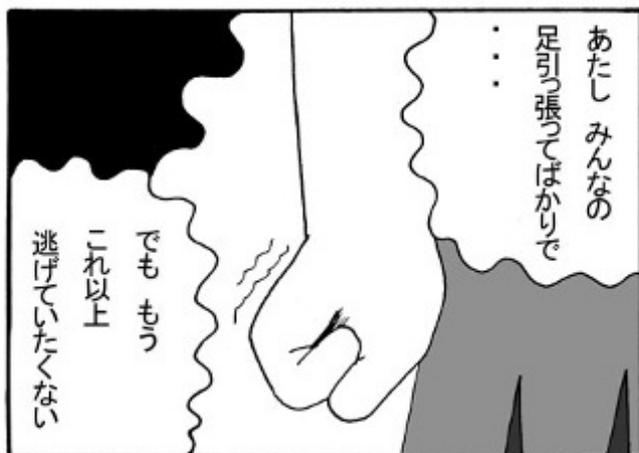
仕方ないわ
四人で
練習しましょう



ごめん
やっぱり明日から
四人でやって

ウサ子!!





中学の時 クラス行事で
みんなの足を引っ張ってばかり

みんなに嫌われ
いじめにあい 不登校に陥った

そんなある日
深夜に観た
ドキメンタリ
一番組
の再放送

それは
十年前の
つじヶ丘女子高
軽音部の物語

「校舎に音楽を
溢れさせたい
んです」

「音符に私たちの
想いを乗せて
みんなに伝えたい」

彼女たちは笑顔で
そう語った

「めん

あたし
また逃げ出そう
としてた

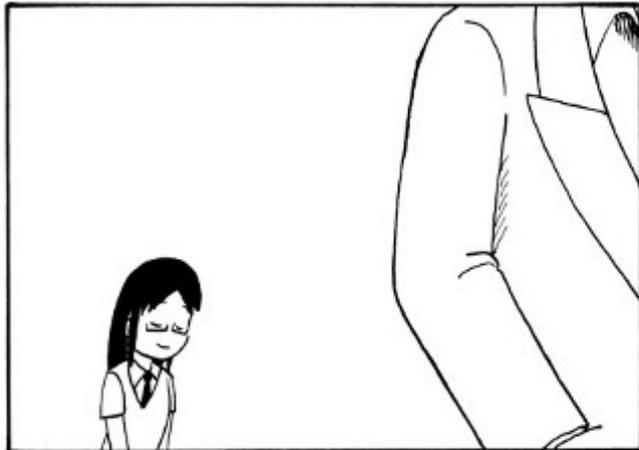
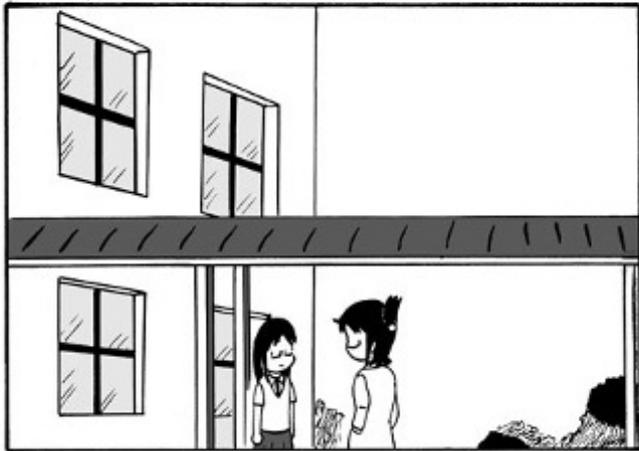
あたし みんなの
足引っ張ってばかりで
・・・

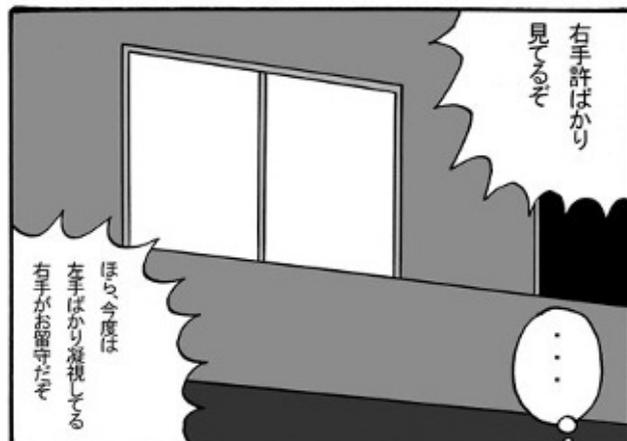
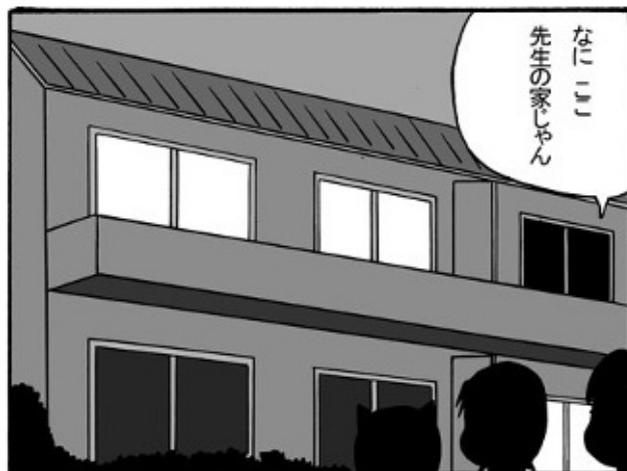
でも もう
これ以上
逃げていたくない

なんの用だ
中山道

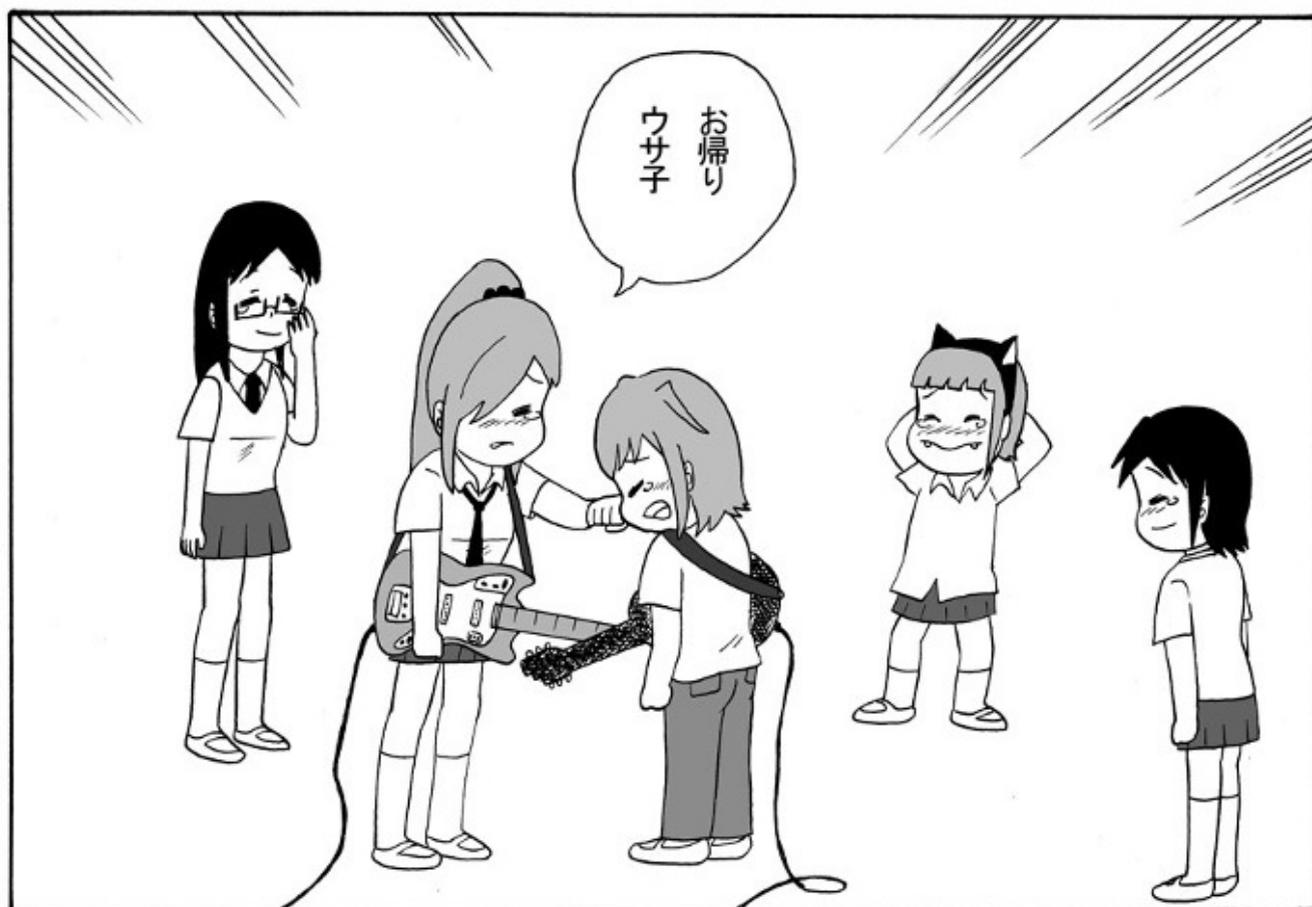
部活
辞めたんしゃ
なかったのか

先生
あたしに
ギター
教えて
ください



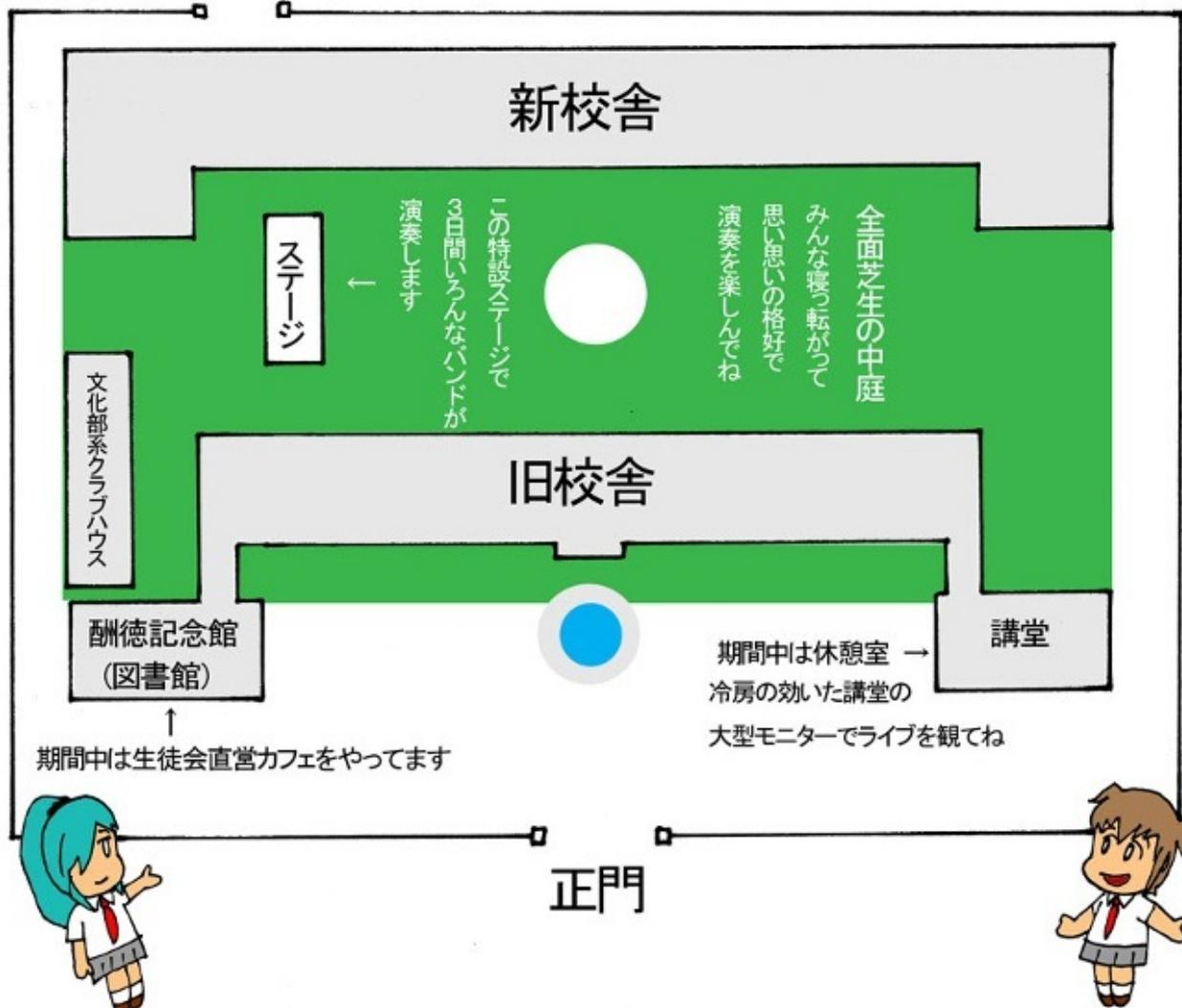








私立 つつじヶ丘 女子高



TYST ROCK GIRLS ～第三楽章～ 第二小節

<http://p.booklog.jp/book/73084>

著者 : sisigami

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/sisigami/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/73084>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/73084>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ